

国際社会医学講座 法医学

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	兵頭 秀樹	令和4年4月～
助教	真橋 尚吾	令和5年4月～
特命助教	吉宮 元広	令和6年1月～

2. 研究概要

研究概要

Objective evaluation of chest findings in infants by postmortem computed tomography. Shimbashi S, Hayata R, Matoba K, Saito A, Matoba T, Takeuchi A, Jin S, Hyodoh H. 小児肺野に関する死後画像について報告した。
Postmortem kinetic CT of the cervical spine and an objective index for diagnosing anterior disc space widening: A retrospective utility analysis. Shimbashi S, Hyodoh H. 頸椎動態死後画像について報告した。
Objective Evaluation of Oral and Pharyngeal Areas in Autopsy Cases of Obstructive Sleep Apnea Syndrome via Postmortem CT. Takeuchi A, Hyodoh H, Jin S, Tanaka S, Murakami M, Minowa K, Matoba K. 睡眠時無呼吸に関する死後画像診断について報告した。

キーワード

法医学、法医学画像、画像診断

業績年の進捗状況

死後の色調に関する研究が開始され、初期論文報告が完了した。
今後この色調研究について対象を広げ実務に際して新しい診断指標の確立を目指す。

特色等

以下の項目について研究を進める。

死後画像を用いた客観的指標の究明

色調に関する画像研究

死因究明に資する客観的指標の計測方法ならびにその応用

本学の理念との関係

法医学領域の死後画像の活用は進んでいる。しかし、実務における死後画像の活用では主観的評価が主流であり、CAD(computer aided diagnosis)などをもちいた客観的指標の解明には至っていない。本研究から得られる知見により、死後画像解析が客観的に行えることとなり、十分なトレーニングを受けていない初学者においても、普遍的診断を可能とするものとなり、多死社会における医療資源（人材）の有効な活用をサポートできるツールとなりえる。

3. 研究実績

区分		編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
		2017～2022年分	2023年分	2017～2022年分	2023年分
和文原著論文		1	0	—	—
英文論文	ファーストオーサー	3	0	6.051(6.051)	0(0)
	コレスポンディングオーサー	2	0	4.034(4.034)	0(0)
	その他	3	1	16.098(14.796)	1.5(1.5)
	合計	6	1	22.149(20.847)	1.5(1.5)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2327001

Shogo Shimbashi, Hideki Hyodoh: Objective evaluation of changes in serum transmittance over time using a portable color digitizer, Legal Medicine, 67, 102327–102327, 202403, DOI: 10.1016/j.legalmed.2023.102327, #1.5

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2327002

Hideki Hyodoh, Shogo Shimbashi, Kotaro Matoba, Rina Hayata, Akiko Takeuchi, Shigeki Jin.: Postmortem lung CT findings in infants, International Society of Forensic Radiology and Imaging(ISFRI), Toulouse, 20230525, 47, 2023

業績一覧

2327003 Shogo Shimbashi, Hideki Hyodoh.: Cervical spine disc injuries evaluation using postmortem kinetic CT, International Society of Forensic Radiology and Imaging(ISFRI), Toulouse, 20230527, 125, 2023

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会（全国レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2327004 Hideki Hyodoh, Shogo Shimbashi, Rina Hayata, Kotaro Matoba, Atsuko Saito, Tomoko Matoba, Akiko Takeuchi, Shigeki Jin.: 乳幼児の死後肺CT画像, 第82回日本医学放射線学会総会, 横浜, 20230413, 第82回日本医学放射線学会総会プログラム集, S158, 2023

2327005 真橋 尚吾、兵頭 秀樹: 死後CTにおける死後頸椎動態撮影の有用性と客観的指標の検討, 第107次日本法医学会学術全国集会, 小田原, 20230609, 第107次日本法医学会学術全国集会プログラム・抄録集, 60, 2023

d. 一般講演（ポスター）

2327006 兵頭 秀樹、真橋 尚吾、的場 光太郎: 死後CTを用いた乳幼児の胸部所見について, 第107次日本法医学会学術全国集会, 小田原, 20230608, 第107次日本法医学会学術全国集会プログラム・抄録集, 96, 2023

2327007 真橋 尚吾、兵頭 秀樹: 法医学分野における3Dプリンターの有効活用, 第107次日本法医学会学術全国集会, 小田原, 20230609, 第107次日本法医学会学術全国集会プログラム・抄録集, 97, 2023

e. 一般講演

f. その他

2327008 真橋 尚吾: 死後画像読影カンファレンス Case2福井大学事例提示, 第24回法医画像勉強会, 福井, 20230923, 2023

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2327009 真橋 尚吾、兵頭 秀樹: 高度死後変化例に対する脳凍結処理の初期経験, 第45回日本法医学会学術中部地方会, 富山, 20230930, 第45回日本法医学会学術中部地方会口演要旨集, 7, 2023

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2327010 兵頭 秀樹: 法医学について, 福井県警察学校における講義, 福井, 20230411, 2023

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

2327011 兵頭 秀樹: 死後CTの応用編, 第44回兵庫県医師会臨床警法医会研修会, 兵庫, 20240224, 2024

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	増加の一途を辿る熱中症死亡診断に、死後画像の新解釈をもって応える	兵頭 秀樹	真橋 尚吾	20230401-20260331	¥1,040,000
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	増加の一途を辿る熱中症死亡診断に、死後画像の新解釈をもって応える	兵頭 秀樹	真橋 尚吾	20230401-20260331	¥1,040,000
区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額	

業績一覧

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
----	-----	-----	------	------	------

(B) 奨学寄附金

受入件数	4
受入金額	¥11,500,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
国内学会(全国レベル)	主催者	第24回法医学画像勉強会	20230923-20230923	福井
国内学会(全国レベル)	主催者	第24回法医学画像勉強会	20230923-20230923	福井

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本法医学会	一般会員	真橋 尚吾
AI(オートプシー・イメージング)学会	一般会員	真橋 尚吾
中部整形外科災害外科学会	一般会員	真橋 尚吾
日本中毒学会	一般会員	真橋 尚吾
日本整形外科学会	一般会員	真橋 尚吾
日本病理学会	一般会員	真橋 尚吾
日本法医学会	一般会員	兵頭 秀樹
International society of forensic radiology and	webnar(web lecture コーディネーター)	兵頭 秀樹
日本法医学画像研究会	一般会員	兵頭 秀樹
日本法医学画像研究会	運営委員	兵頭 秀樹
日本法医学病理学会	一般会員	兵頭 秀樹
国際法医学放射線画像学会	副理事長	兵頭 秀樹
日本法医学画像研究会	一般会員	吉宮 元広
日本医学放射線学会	一般会員	兵頭 秀樹
日本法医学会	一般会員	吉宮 元広
国際法医学放射線画像学会	理事長	兵頭 秀樹
国際法医学放射線画像学会	副理事長	兵頭 秀樹

(C) 座長

国内学会(全国レベル)	学会名	氏名
シンポジウム等	第82回日本医学放射線学会総会	兵頭 秀樹
一般講演(口演)	International Society of Forensic Radiology and	兵頭 秀樹
一般講演(口演)	第107次日本法医学会学術全国集会	兵頭 秀樹
シンポジウム等	第82回日本医学放射線学会総会	兵頭 秀樹
一般講演(口演)	International Society of Forensic Radiology and	兵頭 秀樹
一般講演(口演)	第107次日本法医学会学術全国集会	兵頭 秀樹

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
Forensic Imaging	査読		兵頭 秀樹	1
Legal Medicine	査読		兵頭 秀樹	5
Legal Medicine	査読		兵頭 秀樹	5
Forensic Imaging	査読		兵頭 秀樹	1

(E) その他

6. 産業・社会への貢献

(A) 国・地域等への貢献

(1) 審議会・委員会・公益法人・会社等への参加状況

区分	機関の名称等	委員会の名称等・役割	氏名	期間
公益法人等	日本スポーツマスターズ2023福井大会実行委員会	医療救護班医師		20230916-20230918

(2) 社会人等への貢献及び学校等との連携・協力による活動

区分	活動名・活動内容	主催者・対象者等	氏名
----	----------	----------	----

(B) 国際貢献

活動名・活動内容	氏名	相手方機関名	役割	期間	活動国名
----------	----	--------	----	----	------

(C) その他業績

(D) 特記事項